

各 位

上場会社名	日本サード・パーティ株式会社
代表者	代表取締役社長 森 和昭
(コード番号	2488)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 高島 隆明
(TEL	03-6408-2488)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,055	403	398	257	4,819.23
今回修正予想(B)	5,160	83	73	44	848.69
増減額(B-A)	△895	△319	△324	△212	
増減率(%)	△14.8	△79.2	△81.5	△82.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,215	△35	△41	△148	△2,749.87

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	400	260	4,875.49
今回修正予想(B)	5,150	80	10	189.40
増減額(B-A)	△850	△320	△250	
増減率(%)	△14.2	△80.0	△96.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,156	△40	△145	△2,684.52

修正の理由

#### 1. 平成24年3月期通期個別業績予想について

当社グループは、クラウド時代の到来を予測し、従来主力としてきたハードウェアの保守サービスから脱却すべく、前期より営業部門を新設し、本年度より当社グループ独自のサービスマenu(「世界IT人財評価テスト・システム(Lxe2)」、「資格取得保証付教育サービス(ギャランティ・ラーニング)」、「知的所有権保護サービス(IPM-Sheriff)」)を発表し、営業活動を行いました。受注が当初の見込みを大幅に下回り、ソフトウェア・ソリューション事業の売上高は計画を下回りました。またフィールド・ソリューション事業においては、今期から新たに開始した放射線関連機器の販売・サービスで売上の回復を図りましたが、既存のコンピュータ保守業務の減少を埋めるまでには至りませんでした。さらにハードウェア・ソリューション事業においては、タイの洪水の影響で当社が受託しているメーカーの部品供給の滞りにより計画を下回りました。利益面においては、上記売上高の減少理由に加え、ヘルプデスク・コールセンター部門での顧客との作業調整に時間を要したことによる内作化への遅れが発生いたしました。

また、特別損失として関係会社整理損22百万円、関係会社株式評価損15百万円、貸倒引当金繰入額14百万円が発生いたしました。よって売上高は5,150百万円、経常利益は80百万円、当期純利益は10百万円となる見込みであります。

#### 2. 平成24年3月期通期連結業績予想について

上記1. 平成24年3月期通期個別業績予想についての理由とほぼ同様であります。個別決算の特別損失として計上している関係会社整理損、関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額のいずれも関係会社間取引として連結決算上は相殺されますので連結業績予想には影響ございません。よって売上高5,160百万円、営業利益83百万円、経常利益73百万円、当期純利益44百万円となる見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表提出日現在において入手可能な情報に基づく予想であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上